

おいしい科学実験

中学生が後輩に指南

中央公民館では、堀江中科学部の部員が、「地元の後輩たちに科学に興味を持ってもらえれば」と子どもたちと一緒にカルメ焼きを作る「おいしい科学実験」を行いました。

カルメ焼きは、砂糖と重曹（炭酸水素ナトリウム）を使って焼く昔ながらのお菓子で、重曹に熱を加えると分解して二酸化炭素が発生し、砂糖が膨らむことを利用しています。部員たちはこの科学原理を、地元の後輩である幼稚園児や小学生らに分かり易く説明しながら、ホットプレートでカルメ焼きを作りました。

重曹が加えられた砂糖がふっくらと膨らんでくると、実験に加わった子どもたちだけでなく、近くで見ていた保護者からも思わず「わーっ」と驚きの声が上がっていました。



浦安版「芋煮会」

地域と連携、あったか豚汁

中央公民館では、浦安市社会福祉協議会北支部の地域の皆さんの協力のもと、来場者に豚汁が無料で振る舞われました。子どもたちが5月に浦安駅前で行った「ふれあい百縁商店街」のスーパーボールすくいの売り上げで材料を用意しました。

「子どもたちと地域の人たちとのふれあい」を重点に掲げる中央公民館が、「地域の人とできることを」と豚汁無料配布が実現しました。

早朝から材料を準備し、大鍋で約300人分を用意。公民館玄関前には無料配布時間を待ちきれない子どもたちや家族連れで長蛇の列ができました。豚汁作りに

参加した地域の方は「子どもたちが一所懸命頑張ったお金で作られた豚汁。とってもおいしいよ」とこやかに話していました。



小さな店長さん

子どもたちが大活躍！

中央公民館では、子どもたちが店長を務める縁日を開催しました。駄菓子屋さん、スーパーボールすくい、射的、輪投げなど多くの親子連れで賑わいました。32人の子どもたちが泊り込みで準備した店の人気ぶりに、小さな店長さんたちにも思わず笑顔がこぼれていました。

公民館2階ではカレーライスや、ホットドッグ、一口ピザなどを売る「子どもカフェ」もオープン。開店と同時に、手作りの味を楽しんでいたお客さんの列ができるほど。注文を取ったり、食べ物を渡したりと大忙しの子どもたちは、嬉しい悲鳴を上げていました。この日は、地震体験車「まもるくん」の体験乗車や、防災ワークショップ「家族を守るためのつながり」も開催され多くの人で賑わいました。



地域で育てる浦安っ子

うらやすまるごと親子広場

好天に恵まれた県民の日の6月15日、市内の公民館などの各生涯学習施設では「うらやすまるごと親子広場」と題して様々な手作りイベントが開催されました。中央公民館や当代島公民館では子どもたちが主体となって企画や運営を行い、子どもたちと地域の人たちが連携して豚汁の無料配布や子どもたちが店長を務める「ミニ祭り」の開催や防災をメインテーマに子ども実行委員が考えたユニークなイベントが行われました。この日、各施設に9,500人を超える来館者があり、「豊かな体験活動」を目指す生涯学習推進の取組が定着してきました。

中央・当代島公民館を取材しました

「防災」を考える

「防災かるた」などで盛り上がり

当代島公民館ではこの日、「当代島公民館で遊んじゃおう！」を実施しました。今回のキーワードは「防災」。各イベントは、公民館を訪れる子どもたちが今年2月から考え準備してきたもので、「ホイッスルづくり」「テント体験」「ひまわりプロジェクト」や「パーベキュー」など、子ども実行委員のほか、地元ガールスカウト、地域住民など30人近くが協力しました。「かるた取り」で使った「防災かるた」は、消防庁の「チャレンジ！防災48」を参考に、子どもたちが一枚一枚手作りしました。「あ」つぶない じぶんのいのち ま ずまろうや「か」ぞくとも はなして おこう ひなばしよ」などユニークなものや、絵が添えられたものもあります。司会進行も子どもたちが行い、大きな盛り上がりを見せていました。



うらやすこども大学

身近な「不思議」を大学の先生に学ぼう！



浦安市では、主に市内の大学と連携しながら、その専門性を活かして、子どもたちの「なぜ？」という探究心に可能な限り応え、未来の浦安を担う子どもたちを育成する機会とする「うらやすこども大学」を開催しています。今年は「身近な不思議について考えよう!!」を学習テーマに、8月22日の了徳寺大学で行われた開校式からはじまり、明海大学、順天堂大学の市内3大学を含め、12月6日の閉校式まで合計7つの講座を受講して修了となります。

小学校の教室と違い「大学のキャンパス」で「大学の先生」から学ぶ貴重な機会は、子どもたちにとって様々な「気づき」を感じ取って、将来の目標を見出すきっかけとなってくれることと思います。

参加した子どもの感想

大学では部屋や科目も多くいろいろな授業をやっていた。勉強だけやると思っていたけど、研究や実験をやっていると将来生かせると思った。今回学んだことを将来に生かしていこうと思う。

生涯学習で

みんなイキイキ！

生涯学習施設では、地域と連携した取組や子どもを対象としたさまざまな講座を行いました。

浦安っ子の学びを豊かに

大学との連携

浦安市生涯学習推進計画では、「自ら学び」とともに高めあい地域に生きる「生涯学習」を基本目標に策定し、5つの基本施策を設定し取り組んでいます。その中の「ライフステージに応じた学習機会の提供」では、自主自立のできる青少年の育成を図るような体験活動を実施し、子どもたちの学びを豊かにするために、市内にある3つの大学をはじめとする大学との連携を進めています。

イベント 11月22日開催

「世界一行きたい科学広場in浦安」 科学・自然現象の不思議さを体験しよう！

近年、科学離れが話題になっている中で、市内の大人から子どもまでが科学に親しみを持つことができ、特に将来の日本を担う子ども達が探究心を抱き、それぞれの夢を膨らませる場を提供することを目的に、11月22日（土）に総合体育館で「世界一行きたい科学広場in浦安2014」が開催されます。



大学教授のサイエンスショーなど充実したサイエンスプログラムが用意されています。「うらやすこども大学」の一つの講座ともなっていますが、一般の方も自由に来場できます。ぜひ皆さんでお越しください。

千葉工業大学

科学の魅力を親子で 楽しく体験

浦安市では千葉工業大学が持つ科学的な知的・人的資源を活かし、子どもたちの理科・科学技術に対する知識・関心が高まることを期待して、大学との連携協定を結びました。その記念イベントが8月23日に文化会館で開催されました。「ロボット技術と未来社会」をテーマに大学の先生の講演を聞き、体験コーナーでは人型ロボットを動かしたり、人イクラを作ったりと、子どもたちは科学の魅力をいっぱい体験することができました。



パークゴルフ場 オープン

いつでも・たのしく・
ずーっと・みんなでスポーツ！



浦安市は、市民がスポーツをとおして明るく健康であることを願い、2010年に「生涯スポーツ健康都市宣言」をしました。高洲海浜公園パークゴルフ場は、このリーディング事業として、従来の9ホールから18ホールに拡大する工事と、より快適にご利用いただくためのクラブハウスを新設し、平成26年6月にオープンしました。

利用時間は、午前9時～午後5時で、毎週水曜日と年末年始が休場となります。料金は、市内在住・在勤・在学の方は1回320円、半日640円、1日970円で市内在住等の小中学生と65歳以上の方はこの半額です。また、利用には予約の必要はなく、クラブやボールも無料で貸出していますので、お気軽にお越しください。